

Kawashima Selkon Textiles Co.,Ltd.

# CORPORATE PROFILE




KAWASHIMA  
SELKON

## Contents

- 2 We are pioneer of textile.
- 3 伝統を受け継ぎ、その先へ、革新し続ける。
- 4 ごあいさつ Message
- 5 歴史 History
- 7 技術 Technology
- 9 意匠 Design
- 11 製品一覧
- 13 呉服(帯)・美術工芸 Art & Fashion
- 17 ファブリックス&カーテン Fabrics & Curtain
- 21 コントラクト Contract
- 25 インテリア雑貨 Home Accessories
- 27 研究開発 Research & Development
- 29 環境活動 Ecology
- 33 文化活動 Mecenat
- 35 沿革 Company History
- 37 概要 Company Outline
- 38 ショールーム Showroom

We are pioneer of textile.

「織物」の歴史を築き、先駆ける。



## すべての最高へ 伝統を受け継ぎ その先へ 革新し続ける。

川島織物セルコンは、伝統と先端、技術とデザインが共存するファブリックスメーカーです。1843(天保14)年に呉服悉皆業として創業し、帯や壁掛から日本初のインテリアファブリックスを開花させ、以来、多様な空間に最適なファブリックスを提案し続けてきました。

帯、緞帳や祭礼幕に代表される伝統の技を極めると共に、現代の住環境を考え、より良い空間の創造に向けてたゆまぬ挑戦を続ける当社のモットーは、「伝統と革新」です。古代織物の研究・復元や技術の伝承に取り組む一方で、機能性ファブリックスや環境配慮型商品の開発など時代に合ったモノづくりに積極的に取り組み、常に先駆者であり続けています。

川島織物セルコンは、自然と社会に目を向けながら、時代にかなう文化を築きます。そして、豊かで快適なライフスタイルのお役に立てるよう、ファブリックスを通じて貢献していきます。



## ごあいさつ

川島織物セルコンは、暮らしの中に息づく織物の可能性を追い求め、質の高い室内空間を作るカーテン、カーペットなどのインテリア用品から、和装愛好者の憧れの帯、劇場の顔とも言うべき緞帳や祭礼幕などの美術工芸品まで、幅広い分野に製品を展開しています。これらの製品に共通する「ファブリック」を通じた技術とこだわりは、創業来175年余に亘って受け継いできたもので、企業理念にも「世界のお客様に感動と満足を与える商品・サービスを提供することにより、常に新しい文化を創造、提案し、心豊かな社会の発展に貢献する」と掲げ、常により良いモノづくりを心がけてまいりました。

さらにこれからは、今後ますます変化する社会環境に対応し、よりの確に市場のニーズを把握し、これまで以上に社員一人ひとりが高い目標を持ち、企業理念の実現に向け最善を尽くして参ります。

これからもご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役会長 **山口 進**  
代表取締役社長 **木村 弘一**



# 川島織物セルコンの心、そして文化の原点。 織物には、私たちの歴史が息づく。

## シンプルな構造から無限の可能性が広がる

織物は経糸と緯糸が交差するシンプルな構造ながら、完成したものは人を彩り、暮らしを飾り、居心地良い空間を創出する無限の可能性を秘めています。このような織物の魅力を追い求め、いにしえから受け継がれる手技の良さを活かしながら、現代の工業規格に合った機械生産も行っているのが川島織物セルコンです。伝統をもとにしつつ歴史に先駆ける精神、古きと新しきの両輪で、当社にしかできないモノを生み出しています。

## 日本初から世界最高峰のテキスタイルへ

当社の今日をかたちづかったのは、創業者・初代川島甚兵衛と二代川島甚兵衛です。初代甚兵衛は1843(天保14)年に呉服悉皆業を京都・西陣で創業し、事業の基礎を築き上げました。二代甚兵衛はヨーロッパ視察をきっかけに、織物による室内装飾を考案。1888(明治21)年に明治宮殿の室内装飾に日本で初めて織物を用い、日本の

インテリアファブリックスの歴史をスタートさせました。その後、海外皇室への献上品を製作し、数々の万国博覧会でさまざまな賞を受賞するなど、世界からも注目されるようになりました。呉服から室内装飾へ、日本から世界へとかけてきた「KAWASHIMA」の名は、ジャパンテキスタイルの粋として、国内外へ広く知れ渡るようになりました。

## 画期的な製品の礎に、いにしえの文化あり

テキスタイルの可能性を現世に伝える、染織品の数々。当社には、卑弥呼の時代に織られたであろう裂地や資料をはじめ、今では蒐集不能なコレクションがあります。初代・二代甚兵衛は世界中から染織品約8万点、古書約2万点を集め、文化の継承にも力を注ぎました。また、時代時代の一流画家にデザインを依頼し、多くの図案も残しています。それらを研究・保管して自社の製品づくりに役立てるだけでなく、文化財の復元・復興の参考にし、研究者への公開も行っています。私たちは先人が残してくれた貴重な叢智を受け継ぎ、役立てる心で、織物の未来を開拓し続けています。



室内装飾「若沖の間」セントルイス万博(1904)出展



綴織壁掛「日光祭礼」シカゴ万博(1893)出展

# 「真善美」に込めたこだわりの姿勢。 本物を生み出す技に、妥協は許さない。

## 「真善美」に込めたモノづくりへの思い

四代甚兵衛は「真善美」という社訓を定めました。「真」は、素材や技術に妥協を許さない本物。「善」は、買っていただく人や使う人を裏切らない信頼。「美」は、染織の最高を目指した一流品を象徴。これらは川島織物セルコンのモノづくりに対する姿勢であり、考え方の根幹になっています。全社員が「真善美」を忘れず、お使いいただく製品は自信を持ってお届けできるのか、常に自問しています。

## 切られた綴織は責任のあかし、「断機の訓え」

こだわる——技を高め、より良いモノづくりを志すなら、良い意味で執着がなければならぬと、私たちは考えています。当社には、製作途中で経糸が切断された綴織壁掛があります。1921(大正10)年、宮内省へ納める予定で製作を進めていましたが、製作途中で退色の兆しが発見されました。当時は最良であったドイツ製染料が、大戦のあ

りて品質が低下していたために生じたトラブルでした。退色はごくわずかで、そのまま織り進めようという意見もありましたが、時の社主が「黙認すれば、今まで当社製品をご愛顧くださった方々に申し訳が立たぬ」と、涙を吞んで鉄を入れたのです。当社ではこれを「断機の訓え」として、モノづくりの心を今に伝えています。

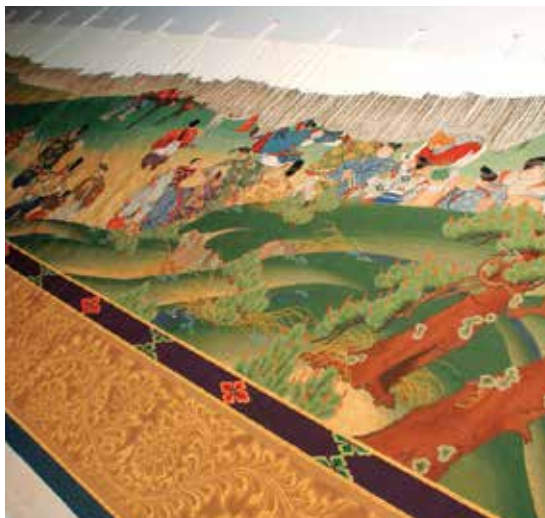
## 一貫体制にこだわり、顧客第一主義を貫く

当社は企画・デザインに始まり、製織から縫製、仕上げ、物流、施工に至るまで、全工程を社内で行う一貫生産体制を備えています。手織の技術者が丹精込めて織り上げる美術品から、毛髪の1/2という極細糸を織り上げる最新鋭織機で表現した緻密なファブリックまで、伝統の技と先端技術が共存する幅広い技術力が誇りです。

真善美の精神を受け継ぎ、一貫体制のもとで、より高いステージの製品を送り出し続けています。



日本最大級の綴帳用織機

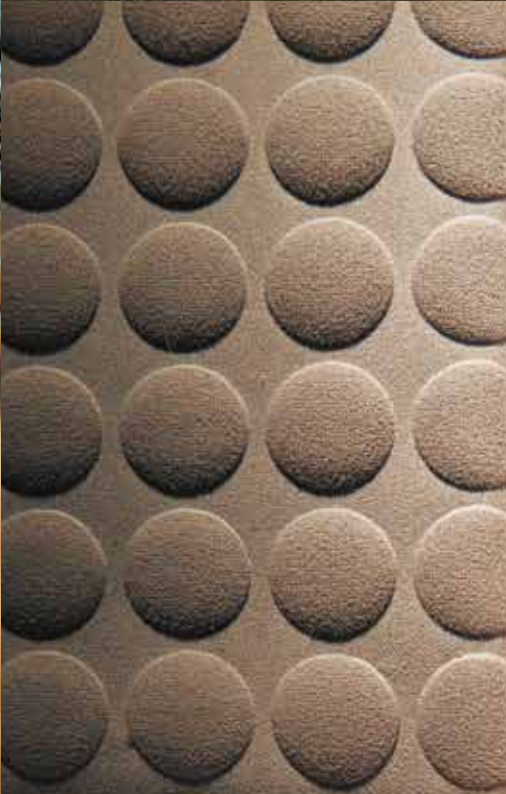


製作途中で経糸を切断した「断機の訓え」



帯の製織(紋織)







# 芸術性と実用性を追求。 上質なアートが心地良い暮らしに生きる。

## 徹底したこだわりが、独創的なデザインを生む

二代甚兵衛は、有能な画家に織物の原画制作を依頼し、専属デザイナーとして雇い入れました。原画にも現地・現物の考え方を徹底させ、また、部屋全体をトータルコーディネートするためには、パース(完成予想図)を作って本物に忠実なイメージで完成品を考えるなど、デザインには特にこだわりました。このような思いを現代も受け継ぎ、独創的なデザインを生み出しています。

## 芸術性と実用性を昇華させたデザイン

当社が手がける品は、芸術性に加えて機能性や実用性を兼ね備えています。当社のデザインを手がけた明治の画家・神坂雪佳が描いた原画は、織物にした時に柄が活きるように考案されていました。また、菊池芳文が描いた「百花百鳥の間」は、部屋全体をキャンバスとしてとらえ、いわゆるトータルコーディネートがなされていました。単なるデザインではなく、織物になった時、空間になった時に「最高の状態でお届けできる」というのが当社の考えるデザインです。かつて民芸運動を起こした作家たちは、

「用の美」を提唱しました。私たちは、暮らしを彩る上質なアート、生活に息づく美しさを目指し、デザインの原点から「時代に合う、使って美しいかたち」「人が心地良く過ごす空間に欠かせない装飾」を追求しています。

## あらゆる角度から美を追求し、表現する

当社は、デザイナー・技術者の自社養成に努めています。入社直後からモノづくりの心やデザインの考え方、織物知識を学んだデザイナーや技術者は、ファブリックスの特性を熟知しており、製品となった時に最高に美しいデザインを生み出します。また、社員のブランドを立ち上げたり、内外トップブランドのエッセンスを巧みに取り入れるなど、さまざまな角度から製品の完成度を高めています。

古代と現代の感性、日本と世界のデザイン、技術と表現力を融合させ、より優れたモノやトレンドを発信し続けています。織物でどこまで表現できるのか、その限界に挑戦し続けるスピリットこそが、川島織物セルコンの力の源泉です。



菊池芳文「百花百鳥の間」



京都迎賓館晚餐室 綴織壁面装飾「麗花」

■ 呉服(帯)・美術工芸品

帯

着物ファン憧れの「川島の帯」。独自のデザイン表現と高い品質を維持し、帯のトップブランドとしての高い評価を受け続けています。



美術工芸品

伝統の技に現代のエッセンスを取り入れて、バッグやテーブルセンターなどの小物や織額を生み出しています。



緞帳

原系の染色から仕立て加工まで、社内で一貫生産。国立劇場や歌舞伎座をはじめ、日本を代表する劇場や全国各地の会館などに数多く納品しています。



祭礼幕

神輿(みこし)や山車(だし)の飾り幕、装束など文化財としても価値の高い染織品を、時代背景や文化も考慮しながら高度な技術で製織しています。



■ ファブリックス&カーテン

filo(フィーロ)

贅沢なファブリックスが織り成す、最高級ファブリックスのコレクションです。



Sumiko Honda

川島織物セルコンのインハウスデザイナー、本田純子のファブリックスコレクション。織物が持つ魅力を追求した、大人の落ち着きが漂う気品あるラインナップです。



FELTA(フェルタ)

多彩なライフスタイルをコーディネートするファブリックスで、より良いインテリア空間を提案します。



!m(アイム)

多様化しているニーズにお応えし、1人ひとりにとってのベストインテリアを提案するファブリックスを、お求めやすい価格で提供しています。



グリーンデイズ

医療・福祉・教育施設向けに機能や色彩を追求したコントラスト向けカーテンです。



インテリア雑貨

クッションやラグのリビング雑貨をはじめ、テーブルクロスやバッグなど、一人ひとりのライフスタイルを充実させるアイテムを幅広く取り揃えています。



## ■ 壁装・椅子張

### FAB-ACE(ファブエース)

格調高いインテリア壁装「どんす張り」をシステム化した、画期的な商品。吸音効果に優れ、接着剤を使用しない工法で施工後の臭いやシックハウス症状を防ぐ、環境適合型の壁装システムです。



### 織物壁装

日本を代表する著名建築物や格調高い居室に採用いただいている、本格派壁装です。上質な壁面を演出し、「しつらえ」の空間を提供します。



### 椅子張り

色柄のコーディネートはもとより、椅子の形状や椅子張り用生地に求められる機能と性質を熟知して生み出した製品です。ハイグレードな公共施設や著名なホテルをはじめ、話題の先端施設など多方面に採用されています。



## ■ コントラクト

### タイルカーペット

ベーシックカラーからポイントカラーまで、幅広いカラーバリエーションが揃っています。すべて環境配慮型商品であり、グリーン購入を推進するオフィスや施設などに最適です。



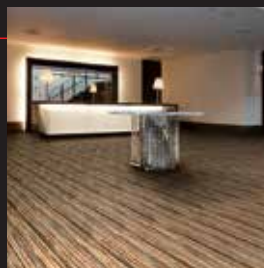
### セラミックタイル

天然大理石を超える高級感をセラミックタイルで実現。エジプト・イタリア・アジアなど、世界中の素材を集めたコレクションです。無釉・磨きタイプからデザイン性の高い商品まで、充実のラインナップです。



### ロールカーペット

すべて環境配慮型商品のウールカーペット76アイテムのシリーズ「エコベーシック」、ウールカーペットとして業界初のエコマークを取得した「ウールベーシック」など、エコロジーなアイテムが充実しています。



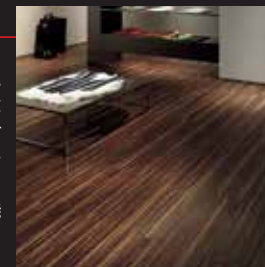
### 木質フローリング

住宅スペースはもちろん、オフィス・店舗などのコントラクトスペースにも使用できる重歩行タイプです。木種・色・形が自由に選べます。



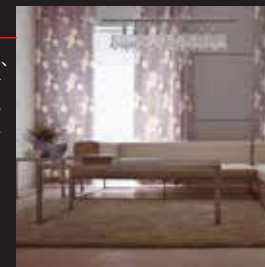
### ビニル床タイル

天然素材へのこだわりを、フィルムでしか表現できない意匠と色柄の安定性で再現。エグザストーン/ウッドは、カスタムオーダーシステム「EXAプラス」によって、さらに多彩な意匠表現と機能性を備えています。



### ラグコレクション

ハイエンドなウールラグから、環境に配慮した天然素材のラグまで、豊富なバリエーションから、「選ぶ楽しみ」をご提案します。



# 伝統美の真髓を究めた品格の装い

伝統を活かし、文化や芸能を彩る。

芸術品といっても過言ではない織物の数々は、技を極めた職人の手で、一越一越丁寧に織り進めます。当社は1843(天保14)年の創業以来、織物で日本の美を極め続けてきました。呉服(帯)・美術工芸事業は、いわば伝統ある「川島織物」ブランドの源流です。日本の伝統文化の振興にささやかでも貢献したいとの思いで、技の伝承と挑戦を続けていきます。



## ■ 帯

歴史の中で構築された技法に加え、数万点ものコレクションを生み出す独自のデザイン表現と高い品質が特長の「川島の帯」。その高い品質を維持するため、使用する絹糸から徹底的にこだわり、厳しい自社基準で商品管理を行っています。なかでも当社がこだわり続ける「本袋帯」は、一般的な表・裏二枚の生地を縫い合わせた袋帯とは異なり、はじめから袋状に織っていくため表裏の縫い合わせがなく、身体にやさしい自然な締め心地と好評を得ています。川島の帯は着物ファンからの信頼が厚く、帯のトップブランドとして高い評価を受け続けています。

## ■ 能装束・打掛

舞台やお祝いの場の衣裳にも、高い技術と古今の織物を極めたノウハウが息づいています。能装束は演目にふさわしい文化考証を活かし、各流派の要望をうかがいながら舞台映えする柄や風合いを織り上げます。花嫁を一生で一番美しく見せる大切な晴れ着である打掛は、流行や好みにも配慮。意匠や色彩はもちろん、身にまとう時の印象まで考え、お祝いの席を美しく彩ります。

## ■ 美術工芸品(小物・袋物、織額、特注品など)

長年にわたり蒐集・調査してきた名物裂や古装束の伝統技法に、現代のエッセンスを取り入れた当社オリジナルの裂地を、小物やバッグなどに展開しています。身近に楽しんでいただけるコレクションとして好評です。また、著名な絵画や祭りなどの文化のシーンを、織物の持つ独特の奥行きや品格の高さを活かして表現した織額や、校旗・社旗、化粧まわしなどの特注品も手がけ、織物の可能性を広げています。

能装束「朱地亀甲鳳雲文」





### ■ 緞帳・タペストリー

当社の緞帳製作は、1893(明治26)年に歌舞伎座(現・京都南座)で用いられた「平安神宮大極殿の図」に始まります。現在の主流である綴織緞帳は、1951(昭和26)年に当社が初めて考案・製作したもので、自社デザイナーや有名画伯の卓越した原画を採り入れ、原糸の染色から仕立て加工まで一貫生産しています。写真などの再現性に優れた自社開発の全自動織システムEPOTEX(エポテックス)を使った緞帳も好評を得て、全国の劇場や公共施設、学校などに多数採用されています。また、緞帳や帯で培った技術で織り成すタペストリーは、近代建築の空間を華やかに演出します。

### ■ 祭礼幕

神を迎えおもてなしする儀式として、日本各地にそれぞれ特色のある祭りが伝えられています。神々に最高の礼をつくすため、古来より人々は最高級の織物で幕や装束などを作り、神輿や山車を飾ってきました。当社は地元京都の祇園祭をはじめ、全国の貴重な山車幕・装束の復元・新調に数多く携わっています。創業以来の技術や経験を活かし、文化財として価値の高い染織品の図柄を考案し、祭りを盛り上げる最高の品を製作しています。

### ■ 修復・復元

染織品は大切に取扱われても、経年による劣化がおこります。当社は、作品の時代背景を含めて多角的に調査し、専門スタッフの知識・経験と先端科学技術を駆使して、総合的な観点から修復および復元に取り組んでいます。また、補修・修復・復元に関する技術の開発にも努め、傷みを未然に防いだり、見違えるように蘇らせたりすることまで可能になりました。これらの豊富な経験と技術が評価され、「正倉院宝物染織品復元10ヵ年事業」や「藤ノ木古墳出土品復元」などにも携わることができました。国の財産を保護するという重要な使命を担えることは、私たちの誇りです。





祭礼幕(祇園祭)



緞帳(国立劇場)

# 最高級ファブリックスの象徴

業界一の自信と責任を「価値あるインテリア」というかたちで表現。

1888(明治21)年に室内装飾を手がけて以来、永年にわたり織物の可能性を追い求めてきた川島織物セルコン。先駆者として、どこよりも早くインテリアファブリックスの価値を高め、有用な製品を開発してきました。汎用性の高いアイテムはさまざまな場所に採用されています。業界のトップメーカーとして、デザイン面はもとより防災・遮光・消臭・抗菌などの機能も充実させています。



## ◆filo(フィーロ)

受け継がれた高い技術を経糸に、徹底的にこだわり抜いた美意識を緯糸に織り上げた、最高級ファブリックスコレクションです。素材にもこだわり、例えば製織に高度な技術を要する極細の糸を用いて、複雑な織の表現で魅せる製品などもあります。一目でわかる、その上質感。デザインと技術を昇華させた本シリーズは、すべてにおいて究極を求める方への贈り物です。

## ◆FELTA(フェルタ)

オーダーカーテン初の全点ケミカルリサイクル対応を実現するなど、環境に配慮したオーダーカーテンシリーズです。最新トレンドのデザイン性を保ちながら、住まいでの環境対策に欠かせない窓からの「遮熱・保温」機能を高め、デザインとECOの両立を実現しました。安心してお使いいただくための加工も万全で、全商品が、防災加工・ホルムアルデヒド対策品です。

## ◆!m(アイム)

ユーザーの要望に応える商品構成、多様な個性に対応したコーディネートスタイルの提案などから、“今の気分にはちばん合うインテリア”を実現する新しいインテリアファブリックスシリーズです。お部屋を快適にする花粉キャッチや採光拡散などの新機能をもった商品も取りそろえ、お求めになりやすい価格でお届けします。





Sumiko Honda

◆光を楽しむ、繊細で緻密な「Sumiko Honda」

デザイナー・本田純子は、自然や工芸品などからインスピレーションを得て手描きで原画を作成し、その繊細なじみを立体的に表現するため、光や風を取りこむ風通織組織などの技術を駆使。素材にもとことんこだわり、表現に合わせて糸や染料、織組織を厳選して組み合わせ、緻密な行程を重ねて製品を生み出します。

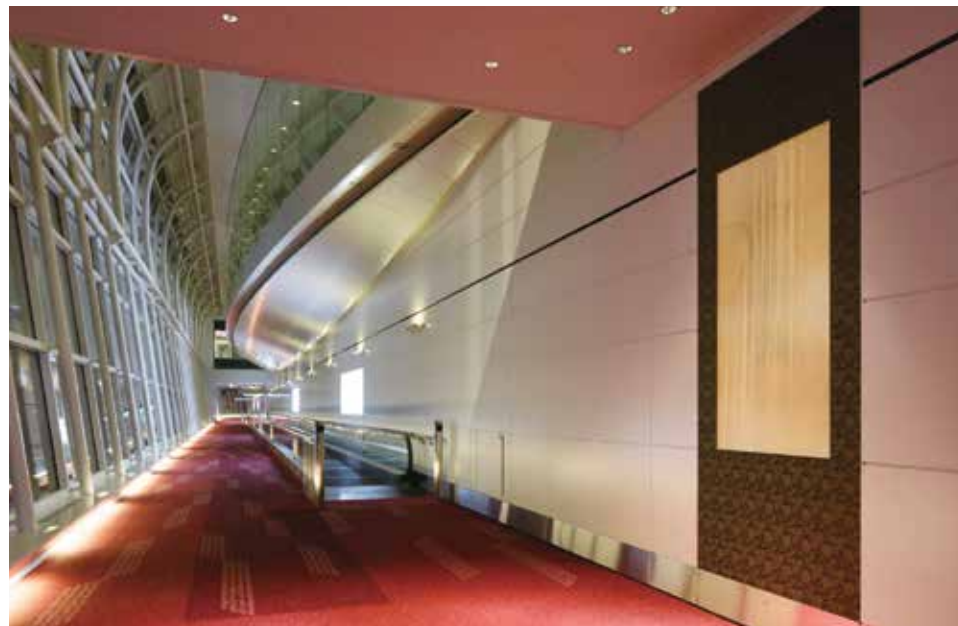
このように一人のデザイナーが企画～デザイン～織物設計まで一貫して携わり、技術の特許取得なども含めて複雑なオリジナリティを追求しているブランドは、類まれなブランドと言えます。そしてmade in japanにもこだわり、帯などに代表される伝統的な織技術を現代感覚に融合させたファブリックスとしても、屈指の個性を発揮します。

現代の日本は和洋折衷の暮らしであり、デザイナーが目指しているのは西洋の様式にとらわれず、それを破っていく、力強く新しいファブリックスの創造です。

製品には季節の移ろいや光と陰、水や空気の流れといった日本ならではの自然観があふれ、光の加減でファブリックスの表情がさまざまに変化して楽しめます。これらによって、日本人が本来もっている美意識や感覚を呼び覚ましていくのが「Sumiko Honda」の願いです。また、不安定でストレスフルな都会暮らしにうるおいと彩りを与え、希望とやすらぎをもたらすことで、生活する人の心が豊かになることを目指しています。



Sumiko Hondaは四季おりおりに情緒豊かな日本の風景を大切にして、自然が描く美をデザインモチーフとしています。



画家・千住博氏とコラボレーションしたファブリックが、羽田空港新国際ターミナルを飾る表具として採用されました。(写真:右・左)

Contract

コントラクト

# パブリックスペースの総合芸術

大勢の人が集う空間に、美観と安心をもたらすプロデュースカ。<sup>りよく</sup>

老若男女さまざまな人が集まる空間には、施設にふさわしい雰囲気づくりと安全性・防災性・耐久性・機能性などが必要です。あらゆる公共施設、ホテルや商業施設、医療・福祉施設、教育施設にオフィスなど、用途や目的に応じたスペースづくりが重要となってきます。川島織物セルコンは、伝統の美と技術、そして先進の研究開発の成果を融合して生み出したアイテムを豊富に揃え、全国に広がる自社のネットワークで施工。ソフト・ハード両面から満足のいくモデルを提案し、アフターケアやリニューアル計画まで視野に入れて、幅広いマーケットニーズにお応えします。



八ヶ岳美術館

## ■ コンセプトは「自在」、特注ファブリック

織る、編む、刺し込む、縫う、折りたたむ…多様な技法で丹念に作り上げたファブリックスを、重ね、かざし、透かし、縫い合わせるといった加工で、建築家や施主が思い描くイメージを具現化。使う人の心地良さを追求しながら耐久力や質感にもこだわり、さまざまな空間をプロデュースします。

壁装材・床材・カーテンからインテリアに応じた椅子張りまで、内装のすみずみまでトータルにお応えできるのが川島織物セルコンです。技と感性を発揮して、光を感じ、空気を通し、鼓動を感じる、調和のとれた美しい室内空間を創造します。厳しい制約がある船舶の内装材も多数手がけ、要望にかなう空間づくりで世界中の信頼を集めています。



「重ねる」





「縫う」



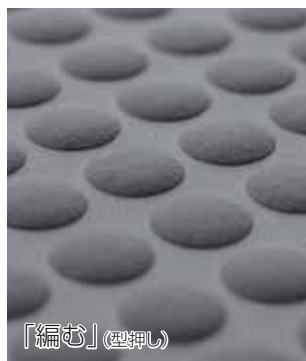
「折畳む」



「織る」



「刺し込む」



「編む」(型押し)





セラミックタイル



別注カーペット



FAB-ACE



ホモニアスタイル



デジタルアート



## ■ 床材

さまざまな用途に対応し、現代の必須とも言える環境配慮型の製品や、素材・デザインとも豊富です。施工のしやすさ、耐久力、安全性にもご満足いただける各種シリーズをご用意しています。また、消臭・防音機能を付加したり、障がい者の安全を考慮した誘導サインや突起付きタイルカーペットなども可能です。目的にかなった良い印象と利便性を両立させて、ホスピタリティをかなえます。

### ◆タイルカーペット(アートバンク/カラーバンクなど)

カラー豊富な商品群。業界初のエコマーク認定タイルカーペットもあります。

### ◆ビニル床タイル(EXAシリーズなど)

自然な風合いで日本初のエコマーク塩ビタイルや高品質低価格を誇る製品、小ロット・短納期可能な別注対応品もあります。

### ◆セラミックタイル(SELTECH STONEなど)

天然石を越える質感やセラミックならではのデザイン性、耐久・防汚・静電性を備えた高級感あふれるシリーズです。

### ◆木質フローリング(SELTECH WOODなど)

本物志向の方に愛される本格フローリング材。美しさと癒し効果を備え、歩きやすく耐久性・施工性に優れています。

## ■ 壁装材

プロユースと公共性を考え、施工のしやすさと安全性・耐久性・防音性・防汚性を兼ね備えています。糸を織り上げた織物の質感が活きる「織物壁装」、シンプルで糸の風合いが楽しめる縦糸張壁紙「NAC WALL」。接着剤を使用しない画期的な壁装システムで、優れた吸音性能とファブリックスならではのソフトな意匠性が楽しめる「FAB-ACE(ファブエース)」などで、思い描くインテリアを実現します。

## ■ ファブリックス製品全般

リネン、クッションなど空間を印象づけるアイテムをご用意できるのも、ファブリックスのリーディングカンパニーである川島織物セルコンのメリット。各施設のイメージづくりはもちろん、安全に配慮した防災対策品、医療福祉用カーテン、省エネや環境適合品など、デザイン性と機能性を兼ね備えた製品が豊富です。



タイルカーペット



ビニル床タイル&タイルカーペット(置敷きタイプ)



木質フローリング

# ライフシーンのトレンドを創出

常に最新のトレンドを発信し、すこやかで美しい生活を満たす。

住まう人、訪れる人が心地良く過ごすための快適な住空間。川島織物セルコンは、織物の快適さや機能を常に追求し、健康、安全性、プライバシー保護、省エネといった条件を満たしつつ、うるおいのある生活に役立つ製品を研究開発しています。また、いち早く時流をとらえ、おりに最新かつ最高のインテリアのトレンドを発信するよう努めています。生産体制も迅速で安定した製品をお届けできるようにし、クッションだけでも年間30万個を市場へ送り出しています。先端でありながら、一人一人のライフスタイルにかなう魅力的なコレクションを提案し続けます。



## ■ 一貫体制の生産フロー

一つの製品を完成させるまでの体制を備え、企画から生産、販売、施工までを自社でトータル管理しています。インテリアのリーディングカンパニーとしてトレンドの牽引役を使命としています。

### ◆企画

さまざまなトレンド情報や市場動向などを綿密にチェック・分析し、時流を先導する企画を立てます。

### ◆開発・デザイン

企画案を基にそれぞれの商品にふさわしい素材や技法を検討し、選択します。使いやすい仕様やデザインにこだわって、商品開発を進めます。インテリアで最も重要なカラーおよびヴィジュアルは、企画段階で分析したトレンド情報や市場動向を参考に、「今」を感じられる表現を心がけています。

### ◆生産

トレンド商品をいち早くお届けできるように、迅速に商品を生産。当社基準による厳選な品質チェックを行い、安全性を厳重に確認したのちに店頭展開を行います。

### ◆販売促進提案

ショールーム・アンテナショップをはじめ百貨店・専門店・ハウスメーカーなどに最新ファブリック類とサンプルを配布し、ライフスタイルを豊富に提案します。また、季節イベントごとにシーズンプロモーションを展開。お客様がインテリアを体感できる、ショッププロデュースを行っています。

情報収集

データ分析

企画立案

商品開発  
デザイン

商品会議

サンプル  
品質チェック

商品発表会

商品チェック

店頭展開



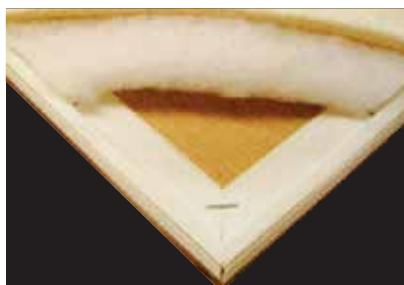


# 革新の積み重ねで、さまざまな技術を開発

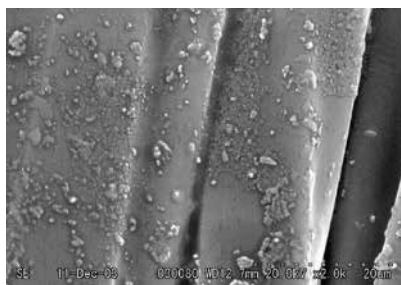
幅広い分野で蓄積した技術にやどる、パイオニア精神。

情報システム設計技術、基礎デザイン技術、環境評価技術など、多岐にわたる川島織物セルコンの技術は、ファブリックスの次世代に向けた幅広い領域の研究・開発をベースにしています。1888(明治21)年に日本で初めて織物による室内装飾を手がけ、1893(明治26)年に業界初の織物特許を取得した先進的な精神が、その源となっています。私たちはこれからも、パイオニアとしてより高品質・高機能な製品を生み出して、明日の感動と満足を皆様へお届けするため、技術開発に挑み続けます。

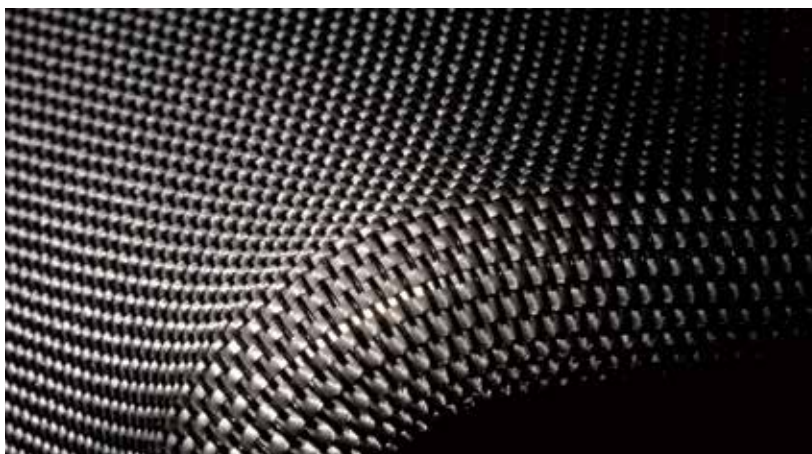




ファブエースの内部構造



セリスト加工された繊維表面の電子顕微鏡写真



バナックス表面



エボテックス

#### ◆セリスト加工

ナノスケールで制御された光触媒微粒子の適用によって、高い光触媒性能(消臭・抗菌・VOC分解)を発揮します。繊維上では抗ウイルス効果があることも確認されています。

#### ◆採光拡散

特殊な素材を用いることで光の透過性と拡散性を両立させ、室内照度の偏りを軽減することを可能にしました。一般的な薄地カーテンと比べても部屋が暗くならにくく、室内空間を柔らかな光でつつみます。

#### ◆環境適応型難燃加工

国内外の化学物質規制の動向に合わせた難燃加工技術を開発・展開しています。

#### ◆banex(バナックス)

特殊な原糸を用いて織編組織を工夫することで、ファブリックスそのものにクッション性をプラスしました。通気性・体圧分散性・姿勢保持性に優れ、椅子の薄型化、軽量化にも役立ちます。

#### ◆FAB-ACE(ファブエース)

織物の風合いを活かした美しく格調高い壁装“どんす張り”をもとにした壁装システムです。接着剤を使用しないため施工・メンテナンスが容易で、接着剤が原因の揮発臭などを回避。改修時の取り外しおよびリサイクルも簡単です。室内の残響音を軽減する、優れた吸音効果もあります。

#### ◆エボテックス

伝統の製織とコンピューターテクノロジーの融合によって、従来の織物ではできなかったグラデーション表現や、写真・絵画を織物にすることを可能にした当社独自の織技術です。緞帳、タペストリー、クッションカバーなどに製品化しています。

#### ◆スーパー クリアクリンウォール

美術館や博物館の展示室内環境にアンモニアや酢酸が含まれると、展示品の劣化や退色が起こる可能性があります。スーパー クリアクリンウォールはそれらの放出を極力減らし、快適で清浄な室内空間を保ちます。美術館や博物館の展示施設に適した特別な仕様の織物壁紙です。

# “こだわりのモノづくり”だからこそ、 私たちは、地球環境の保全にもこだわりたい。



## トップランナーとして 持続可能な社会の実現をめざす。

地球温暖化への対策・対応がますます重視されている現代。企業は環境経営の考え方に立って、地球環境の保全、ひいては持続可能な社会づくりに貢献することが求められています。川島織物セルコグループでは事業所や部門ごとに環境方針を定め、目標達成に向けて活動するとともに、環境にやさしいリサイクルシステムの確立や環境配慮型商品の開発などへ積極的に取り組んでいます。次世代に美しい地球を継承していくため、私たちはこれからも環境理念および基本方針に基づいて、地球環境の保全と調和を図っていきます。



## 環境理念

川島織物セルコグループは、環境関連の法令等を順守し、環境に配慮した経営を進めることにより、地球環境の保全と調和を図り、社会の一員としての責任を果たします。

2006(平成18)年4月1日制定  
2008(平成20)年4月1日改訂



## 本社 市原事業所 環境方針

- 1 環境マネジメントシステムの構築及び継続的改善をはかり、環境負荷の低減及び汚染の予防のために、次の課題に取り組みます。
  - ① 水質汚濁及び大気汚染の防止
  - ② 省エネルギーの推進
  - ③ 廃棄物の削減とリサイクル化の推進によるゼロエミッションの維持
  - ④ 環境配慮型商品及び技術の開発
  - ⑤ 環境配慮型原材料・資材及び設備の優先購入
- 2 適用される環境関連の法規則及び協定等合意事項を順守します。さらに、技術的・経済的に可能な範囲で自主基準を定め管理します。
- 3 地域社会が取組む環境保全活動へ支援及び協力するとともに施設周辺の美化及び緑化に努めます。
- 4 環境目的及び目標を具体的に設定し、環境パフォーマンスを評価して、環境方針とともに年に一度見直しを行います。
- 5 環境保全活動を効果的に推進させるために、必要な教育訓練を実施します。
- 6 環境方針は、事業所で働く全ての人が周知できるよう掲示し、一般の方にも公開します。

1998年4月1日制定  
2014年7月1日改訂



**環境保全活動シンボルマーク**  
緑の山、青く澄んだ川と地球、そして全体で人を表現したデザインです。



### ◆エコ京都21 認定登録(京都府)

循環型社会形成部門  
地球温暖化防止部門  
エコスタイル部門

## 環境負荷低減への取り組み

川島織物セルコグループは環境負荷の低減のためにさまざまな取り組みを行っています。

### 工場(市原事業所)での取り組み

#### ◆ゼロエミッションへの挑戦

工場の製造過程などで発生する廃棄物を廃プラスチックとしてRPF化し、代替石炭にするなどの地道なリサイクルを積み重ねた結果、2007(平成19)年3月にゼロエミッションを達成。以降も継続、維持しています。RPFチップ



#### ◆汚染物質に対する取り組み

工場排水の処理に生物処理システムを導入したことで汚染物質が大幅に低減され、排水の水質が一段と向上しました。

#### ◆CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けて

温室効果ガス削減を目指し様々な取り組みを行なっています。工場では、ボイラーの配置を見直し蒸気の熱ロスを削減したり、大型空調機を最新の省エネタイプに変更し、電気・ガス使用量の大幅削減を実現するなど、CO<sub>2</sub>の排出抑制に努めています。

※市原事業所は1999(平成11)年にISO14001認証を取得しました。



大型空調機・室外機

### オフィスでの取り組み

2005(平成17)年から全社オフィス部門では、クールビズ・ウォームビズを展開し、空調機の温度を夏は28℃、冬は20℃に設定しエネルギーの使用量の削減およびCO<sub>2</sub>排出量の抑制に努めています。

また、2008(平成20)年から「チーム・マイナス6%」(2014年に「Fun to Share」へ変更)、2015(平成27)年からは「COOL CHOICE」に参加し、社用車のエコドライブ推進や効率的な物流配送の実施などの従来の省エネ活動に加えて

- ・緑のカーテンによる、夏の壁面温度上昇の抑制
- ・空調機室外機に日陰を作ることによる冷暖房効率向上などを実施しています。



緑のカーテン

## 環境社会貢献活動の紹介

### 施設の開放—市原事業所

事業所内にあるグラウンドを、少年野球チームの練習場や地域のバザーをはじめとする催し物の会場として開放しています。

また、事業所併設の緑地公園は、桃の花が咲き誇る春には地域の園遊会場として、他の季節にもさまざまなイベントの会場として地域の方々に利用されています。



地域バザー

# 地球の一員としての自負と責任を持ち 環境活動においてもトップランナーを目指す。

## 環境配慮型商品

カーテン、ロールカーペットの画期的なリサイクルシステムや、業界最高水準を誇るタイルカーペットの廃床材リサイクルシステムの確立、業界初のカーボンオフセット対象商品の発売、「エコマーク」「エコリーフ」の積極的な取得など、環境に配慮した商品開発に取り組んでいます。

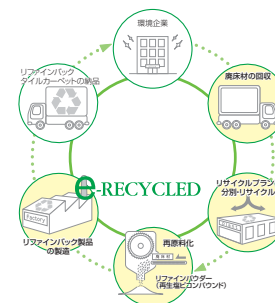
### 使用済カーテン・カーペットリサイクルシステム

使用済のカーテンやカーペットを回収し、化学原料などに再生するリサイクルシステムを構築しました。このリサイクルは、広域認定(認定番号 第183号)に基づきカーテンやカーペットの引き取り・回収を実施します。回収された商品は再生利用認定施設のコークス炉化学原料化法で、CO<sub>2</sub>をほとんど発生させずケミカルリサイクルされ、リサイクル後は炭化水素油・ガス・炭素に再生し、ほぼ100%再利用されます。また、このリサイクルシステムでエコマーク商品の認定を受けています。



### 廃床材リサイクル循環システム

2003(平成15)年に立ち上げた、開発から、製造・施工・回収・再生まで全工程一貫の循環システムです。従来はリサイクルが困難だったタイルカーペット、PVCタイルを再資源化。加工にかかるエネルギーやCO<sub>2</sub>排出量も大幅に削減しています。このシステムの構築により、タイルカーペット、PVCタイルでエコマークを取得しました。



### エコマーク認定品



業界最高水準:リサイクル材使用率40%以上(総重量比)  
エコマーク制度は、1989年にスタートした公益財団法人日本環境協会が実施している環境事業の一つです。環境保全に役立つと認められる商品に「エコマーク」を付けることで環境という観点から商品の情報を提供、消費者が環境に優しい商品を選択する際の目安になっています。

### カーボンオフセット対象タイルカーペットの拡充

日本国認証のJ-クレジット制度でカーボンオフセットするタイルカーペットの販売を業界で初めて実現しました。製造段階などで排出されるCO<sub>2</sub>の一部を温室効果ガス排出枠の購入によりオフセット(打ち消す)しています。この排出枠の購入費用は当社が負担し、販売数量に基づき日本政府に無償譲渡しています。

カーボン  
オフセット  
対象商品

### エコリーフへの取り組み

エコリーフとは、LCA※という手法を用い、資源採取から製造・組み立て・物流・使用・廃棄・リサイクルまで、製品の全ライフサイクルで発生する環境負荷を数値化し開示する制度です。当社はタイルカーペット、置敷ビニル床タイルなどでエコリーフへ登録、環境負荷を開示しています。

※Life Cycle Assessment ライフサイクルアセスメント







## エコ・ファーストの約束

川島織物セルコンは、2010(平成22)年5月31日、環境経営の考え方に立ち、持続可能な社会の実現に向けた環境保全目標が高く評価され、繊維・インテリア業界で初めて「エコ・ファースト企業」として認定を受けました。

私たち川島織物セルコングループは、この「エコ・ファーストの約束」を機に、環境保全に向けた活動をいっそう推進していきます。



## 「エコ・ファースト制度」とは

環境保全に関する業界のトップランナー企業の行動をさらに促進していくため、環境大臣に対し、地球温暖化対策など、自らの環境保全に関する取り組みを約束する制度です。国内の全業種で認定を得た企業は50社(2020年12月時点)です。

### エコ・ファースト企業として

エコ・ファースト企業が運営する「エコ・ファースト推進協議会」の一員として、関西に本社を置く企業で組織する「エコ・ファーストin関西」の活動に参加しています。夏にはびわ湖で外来魚駆除ボランティア、冬には環境問題に意識の高い大学生との交流会を実施し、環境意識の向上に努めています。



釣りボランティア



## エコ・ファーストの約束 (更新書)

環境先進企業としての地球環境保全の取組み

平成 29 年 10 月 31 日

環境大臣 中川 雅治 殿

株式会社川島織物セルコン  
代表取締役社長

山口 進

川島織物セルコングループは、グループ丸となった環境保全活動によって、社会的責任を果たし、持続可能な社会の実現に向けて、次の取り組みを推進します。

(基準年度は、特に記載していないものは2015年度とします。)

### 1. 全ての事業活動において低炭素社会の実現に向け、CO<sub>2</sub>排出量の最小化を図ります。

- オフィス部門<sup>①</sup>では、COOL CHOICEの活動と当社の環境保全活動を推進し、省エネルギーに努め、2020年度までにエネルギー消費に起因するCO<sub>2</sub>排出量を5%、2030年までに15%削減を目標とします。  
(注1) オフィス部門は、事務・営業及び研究開発等(市原事業所 非生産部門、全支店・主要営業所)
- 生産部門<sup>②</sup>では、環境に配慮した新技術による、商品の生産や生産工程での不良低減等ムダ・ロスの排除、さらには動力・生産設備の省エネ化などにより2020年までにエネルギー消費に起因するCO<sub>2</sub>排出量を5%、2030年までに25%削減を目標とします。(注2) 生産部門は、市原事業所、縫製工場等
- 当社オリジナルカーペットに関しては、製品ライフサイクル(素材・製品の製造から廃棄に至るまで)のCO<sub>2</sub>排出量を商品カタログに明記し、従来品と比べたCO<sub>2</sub>排出量を毎年公表し、2020年までに14%以上の削減を維持します。
- 「カーボンオフセットカーペット」に関しては、リサイクルなどの技術により、生産時に排出するCO<sub>2</sub>を削減し、カーボン・オフセット(2015年度を初年度とし、2020年までの5年間に合計4,000トンのクレジットのうち、該当商品の販売数量に応じ、日本政府に無償譲渡していきます)することにより、製品ライフサイクルのCO<sub>2</sub>排出量を平減します。

### 2. 循環型社会の形成に向けた取組を積極的に推進します。

- 今後開発する当社オリジナルカーペットに関しては、環境配慮型商品<sup>③</sup>とし、その商品アイテム数比率(当社オリジナルカーペットの商品比率)を2020年までに80%以上とし維持します。  
また、環境配慮型カーペットの販売を促進してまいります。  
(注3) 環境配慮型商品とは、その商品の製造時、使用時、廃棄時において、人の健康と環境に配慮した商品であるか否かを当社が独自に定めた基準に該当する商品。
- グループ全部門の廃棄物の削減と、最終処分量の削減を推進し、既に最終処分率0%を達成している市原事業所はその維持管理を行い、縫製工場は2020年までに廃棄物発生量の5%削減と、最終処分率0.5%未満を目標し、2020年以降も引き続き更なる削減を目標とします。

### 3. その他の環境配慮型商品の開発と普及を推進します。

- カーペット以外の室内装飾品に関しても、製造時、使用時および廃棄時の人への健康や環境に配慮した環境配慮型商品の開発とその普及に努め、環境配慮型商品の商品アイテム数比率(商品数比率)を、ロールカーペットで80%以上に、維持します。

株式会社川島織物セルコンは上記取組みの進捗状況を確認し、その結果については定期的に公表すると共に、環境省に報告いたします。



# テキスタイルのパイオニアとして、すべきこと。

川島織物セルコンはさまざまな角度から織物を支え、織物文化の発展に寄与していきます。

経糸と緯糸を組み合わせてつくる織物の歴史は古く、新石器時代より始まったと言われていいます。はじめはたいへん簡素なものであったと想像されますが、人々は改良を重ね、生活必需品から価値あるアートへと進化させてきました。織物を極めることが川島織物セルコンの生業ですが、人類の財産ともいえる織物を守り、次代へ継承していくことも、私たちに与えられた使命であると考えています。この思いを具現化したのが、1964(昭和39)年に四代川島甚兵衛が築いた「市原事業所」です。現在の当社である市原事業所は、企画・開発部門、手織・機械織工場など企業活動の中核施設に加え、さまざまな染織史資料を所蔵する「川島織物文化館」や織物の教育施設「川島テキスタイルスクール」を設置。文化・技術の両面から織物に向き合っています。

## 川島織物文化館

1889(明治22)年に二代川島甚兵衛が、染織品のコレクションや内装織物を展示した3階建ての洋館「織物参考館」に始まる、日本最古の企業ミュージアムです。初代・二代甚兵衛が世界各国から収集した染織品(上代裂・名物裂・中国裂・コプト裂・各種装束、衣裳など)約8万点、内外の古書約2万点、創業以来手がけてきたプロジェクトや商品の原画および試織裂など約6万点、合わせて約16万点を収蔵しています。

これらの史資料を展示するだけでなく、整理して研究し、明らかになったことがらを研究者や学生などに広く公開しています。また、研究過程で得たことは日本の室内装飾の歴史そのもので、貴重なデータも多く蓄積しており、各種機関との共同研究や学術的なプロジェクトに活かしています。館内では、これらの史資料や当社が手がけてきた歴史的プロジェクトにまつわる資料やエピソードを通じて、織物の魅力や当社のこだわりのモノづくりを紹介しています。



## 川島テキスタイルスクール

創業130年を記念して1973(昭和48)年に開校した、総合的に染織の技術を習得できる教育機関です。伝統技術はもちろん現代のテキスタイルアートまで、多様なスタイルで学べるカリキュラムを提供しています。

数多くの織機や染色のための工房はもちろん、寮も併設するなど、学生たちが一日中創作活動に打ち込める環境を整えています。学習のコースには、数年にわたって本格的な専門技術の習得を目指すものから短期ワークショッププログラムまで用意しており、さまざまなスタイルに対応しています。

また、織物の学校として海外からも高い評価を受け、染織界で活躍する作家や指導者も数多く輩出しています。近年は入学を希望する留学生が増え、北欧の染織名門校との交換留学も実施している国際的なスクールです。



1843(天保14)年

- 初代川島甚兵衛、呉服悉皆業を創業 屋号を「上田屋」と称す

1886(明治19)年

- 二代甚兵衛、織物研究のため駐独特命全権公使 品川彌二郎子爵と共に渡欧

1888(明治21)年

- 明治宮殿 室内装飾織物を謹製  
……カーテン等室内装飾業に進出

1889(明治22)年

- 京都・三条高倉に織物参考館を建設  
……国内初の企業ミュージアム 業界初のショールーム
- 万国博覧会(パリ)に初出展、金賞受賞  
その後、シカゴ、セントルイス、リエージュなどで開催された万博に出展し  
さまざまな賞を受賞する

1891(明治24)年

- 織物模様、織物色彩の意匠登録(業界初)
- 宮内省御用達となる……国内第一号

1895(明治28)年

- 墨彩刺繍緞帳『平安神宮太極殿/原画 今尾景年』を製作(緞帳第一号)
- ロシア皇太子御用達の公許を受ける

1896(明治29)年

- 会社組織に改め川島織物合資会社設立



▲1889(明治22)年 織物参考館



▲1904(明治37)年  
セントルイス万博出展『若冲の間』

1903(明治36)年

- 国内初の本格的な大型豪華客船日本丸の室内装飾織物製作

1913(大正2)年

- オランダハーグ平和宮殿の綴織壁面装飾『晩春初夏百花百鳥の図』製作

1914(大正3)年

- 神戸加納町2丁目にレース専門店「近藤忠商店」を出す

1916(大正5)年

- 明治宮殿 西溜の間の綴織壁掛『春郊鷹狩』『秋庭観楓』のご用命を受ける  
1921(大正10)年製作途上で経糸を切断……『断機の訓え』とする  
1924(大正13)年『春郊鷹狩』『秋庭観楓』の綴織壁掛謹製

1949(昭和24)年

- 京都証券取引所に株式上場

1951(昭和26)年

- 大阪・朝日会館緞帳『朝の歡喜/原画 吉原治良』を製作(綴織緞帳第一号)

1956(昭和31)年

- 自動車用内装織物初採用(日産オースチン)

1957(昭和32)年

- 社名を「株式会社川島織物」に変更



▲1913(大正2)年 オランダハーグ平和宮殿  
綴織壁面装飾『晩春初夏百花百鳥の図』

### 1958(昭和33)年

- 商標を「セルコン」に

### 1960(昭和35)年

- 航空機用シートに初採用(DC-6・YS-11)……航空機へ進出

### 1964(昭和39)年

- 京都・左京区市原に本社工場竣工

### 1967(昭和42)年

- 昭和新宮殿 豊明殿に綴織壁面装飾『豊幡雲』・壁装・椅子張り他謹製

### 1973(昭和48)年

- 東京・大阪・名古屋の株式第一部に上場
- 市原事業所に「川島テキスタイルスクール」開校

### 1982(昭和57)年

- 本社工場に綴織大機(24.2m)設置

### 1984(昭和59)年

- 市原事業所に織物文化館を再開

### 1992(平成4)年

- 室内装飾織物『イルマーレ』がアメリカ・スミソニアン協会付属博物館に永久保存
- 社名を株式会社セルコンに変更

### 1993(平成5)年

- ウォッシュアップカーテン発売(業界初)

### 1995(平成7)年

- 合併会社「上海福海龍織物有限公司」(現上海申達川島織物有限公司)を中国に設立

### 1999(平成11)年

- 市原事業所ISO14001認証取得

### 2001(平成13)年

- シックハウス対応(セリスト加工)を全品採用したカーテン「VITA」発売(業界初)
- 次世代壁装システム「FAB-ACE」発売

### 2005(平成17)年

- 京都迎賓館 晩餐室に綴織壁掛『麗花』・壁装・椅子張他謹製
- フランス・パリ『メゾン&オブジェ』にSHシリーズ中心に出品……以降4年連続出品

### 2006(平成18)年

- セルコンと合併し「株式会社川島織物セルコン」に社名変更
- 国立劇場に緞帳納入

### 2008(平成20)年

- カーボンオフセット対象タイルカーペット発売(業界初)

### 2009(平成21)年

- 『FELTA』グッドデザイン・サステナブルデザイン賞受賞

### 2010(平成22)年

- 繊維・インテリア業界初の「エコ・ファースト企業」に認定
- 自動車・列車・航空機内装材事業が「TBカワシマ株式会社」として活動を開始
- 株式会社住生活グループ(現 株式会社LIXILグループ)と業務・資本提携契約を締結

### 2011(平成23)年

- 株式会社住生活グループ(現 株式会社LIXILグループ)の完全子会社となる

### 2013(平成25)年

- 歌舞伎座、フェスティバルホールに緞帳納入

### 2021(令和3)年

- マネジメントバイアウトによりLIXILグループより独立



▲1967(昭和42)年 昭和新宮殿 豊明殿／綴織壁面装飾『豊幡雲』



▲2013(平成25)年 歌舞伎座緞帳

## Company Outline

### 概要

社 名 株式会社川島織物セルコン  
KAWASHIMA SELKON TEXTILES CO.,LTD.

本社所在地 〒601-1192 京都市左京区静海市原町265

創 業 1843(天保14)年

設 立 1938(昭和13)年5月

資 本 金 100百万円

事業概要 <呉服・美術工芸織物>  
帯、緞帳、祭礼幕、和装小物などの製造販売  
<インテリア・室内装飾>  
カーテン、カーペット、壁装、インテリア雑貨などの製造販売、室内装飾工事



市原事業所



市原事業所全景



■東京ショールーム

東京都江東区豊洲5-6-15 NBF豊洲ガーデンフロント 6階  
 TEL:03-5144-3980  
 〈営業時間〉10:00~18:00  
 〈定休日〉水曜日、GW・夏期・年末年始  
 〈交通〉東京メトロ有楽町線「豊洲駅」下車 6a出口 徒歩約8分

■札幌ショールーム

札幌市東区北8条東10丁目1-1  
 TEL:011-330-1777  
 〈営業時間〉10:00~17:00  
 〈定休日〉水曜日、GW・夏期・年末年始  
 〈交通〉地下鉄東豊線「東区役所前駅」下車 4番出口 徒歩15分

■名古屋ショールーム

名古屋市中村区名駅南4-11-40 LIXILショールーム名古屋 2階  
 TEL:052-300-8473  
 〈営業時間〉10:00~17:00  
 〈定休日〉水曜日、夏期・年末年始  
 〈交通〉「名古屋駅」東側桜通口より名駅通をささしま方面へ徒歩約15分

■広島ショールーム

広島市西区己斐本町3-5-6 2階  
 TEL:070-6946-2806  
 〈営業時間〉10:00~17:00  
 〈定休日〉水曜日、GW・夏期・年末年始  
 〈交通〉JR「西広島駅」下車 徒歩約7分 広電「己斐駅」下車 徒歩約5分



■大阪ショールーム

大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA 12階  
 TEL:06-6733-1310  
 〈営業時間〉10:00~18:00  
 〈定休日〉水曜日、GW・夏期・年末年始  
 〈交通〉JR大阪駅より2階連絡デッキ直結

■さいたまショールーム

埼玉県さいたま市大宮区土手町1-2 JA共済埼玉ビル 1階  
 TEL:048-658-2312  
 〈営業時間〉10:00~18:00  
 〈定休日〉水曜日、GW・夏期・年末年始  
 〈交通〉JR「大宮駅」下車 東口 徒歩12分 東武野田線「北大宮駅」下車 徒歩4分

■京都ショールーム

京都市中京区御池通両替町上ル龍池町448-1 LIXIL京都ショールーム 4階  
 TEL:075-330-0087  
 〈営業時間〉10:00~17:00  
 〈定休日〉水曜日、夏期・年末年始  
 〈交通〉地下鉄「烏丸御池駅」下車 2番出口 徒歩1分

■福岡ショールーム

福岡市博多区博多駅東3-4-10 コマビル 1階  
 TEL:092-452-8118  
 〈営業時間〉10:00~18:00  
 〈定休日〉水曜日、GW・夏期・年末年始  
 〈交通〉JR「博多駅」下車 徒歩8分

# 株式会社川島織物セルコン

<https://www.kawashimaselkon.co.jp>



環境省認定  
エコファースト企業

川島織物セルコングループは、インテリア業界初の「エコファースト企業」に認定されました。